

【例文と解説】

1. Take this road and you will arrive at the hotel in five minutes.

「この道を進んでください。そうすれば、5分でそのホテルに着くでしょう」

* arrive at A で「Aに到着する」という意味。arrive は直後に目的語となる名詞を必要としない動詞である。このように、目的語を必要としない動詞を「自動詞」と呼ぶ。また、目的語を必要とする動詞を「他動詞」と呼ぶ。

* 以下のように日本語の意味だけでは自動詞か他動詞か判断しづらいものもあるので、注意しておこう。

— 他動詞と間違えやすい自動詞 —

apologize to A for B 「BのことでAに謝る」, arrive at A 「Aに到着する」, attend to A 「Aに注意する / Aに精を出す」, complain about [of] A 「Aについて不平を言う」, enter into A 「A(交渉など)に入る / A(契約など)を結ぶ」, get to A 「Aに到着する」, graduate from A 「Aを卒業する」, hope for A 「Aを望む」, object to A 「Aに反対する」, refer to A 「Aに言及する」, reply to A 「Aに返事をする」, return to A 「Aに戻る」, search for A 「Aを捜す / Aを求める」, start from A for B 「Bに向けてAを出発する」, stay at [in] A 「Aに滞在する」

— 自動詞と間違えやすい他動詞 —

accompany 「…について行く」, answer 「…に答える」, approach 「…に近づく」, attend 「…に出席する」, discuss 「…を議論する」, enter 「(建物など)に入る」, follow 「…について行く」, leave 「…を去る」, marry (=get married to) 「…と結婚する」, mention 「…について言う」, obey 「…に従う」, question 「…を疑う」, reach 「…に到着する」, resemble 「…に似ている」, search 「…の所持品検査をする / (場所やポケットなど)をさぐる」, survive 「…より長生きする」, visit 「…を訪れる」

2. My husband usually lies down for a nap after lunch.

「夫はたいてい昼食後に横になる」

* 自動詞 lie は「横になる」という意味。